



岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方にのみお送りしています

第 79 号(2013 年 10 月 31 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

構内の木々も色づき始めました。19 日に行われたホームカミングデイには大勢の方にお越しいただき、ありがとうございました。

目次

- ホームカミングデイのお礼
- 卒業生からのメッセージ (第 31 回)

○ ホームカミングデイのお礼

今年で6回目を迎えた法学部ホームカミングデイを、10月19日盛会のうちに終えることができました。目玉の講演会では、法学部のOGで朝日新聞社の編集委員である吉岡桂子さんを迎えて、「対話の力／中国と向き合う」というタイトルでお話ししていただきました。長年の記者体験を踏まえ、こころの裏まで読み取ったような吉岡さんのお話は、講演会参加者に多くの共感を呼び起こしただけではなく、困難な中にある日中関係の打開の一つの方向性を指し示すものであったといえるでしょう。大変ご多忙の中、時間を割いてご講演いただいた吉岡さんには、改めてこころよりお礼申し上げます。

講演会の後、恒例の懇親会が開かれました。午前中に「岡山大学 Alumni (全学同窓会)」の設立総会が開催された関係からか、例年にも増して大先輩の方々のご出席が多かったように見受けました。また、遠方を厭わず駆けつけてくださったOG・OBのみなさま、ありがとうございました。本来であればもっともっと多くの現役学生の参加を募り、先輩としてみなさまのよき体験談、失敗談等をご披露いただける機会にできれば、一層有意義であったろうと反省しきりです。今後の糧にしていきたいと考えています。

この2年間、ホームカミングデイに関わって実感しましたことは、わたくしたち法学部は何とすばらしい先輩諸氏を多くもっているか、ということです。みなさまの法学部(法文学部法学科)に対する親愛の情は、年ともにもいや増すばかりのようです。感謝の念に堪えません。

法学部長 小山正善

○ 卒業生からのメッセージ (第 31 回)

ホームカミングデイに来場くださった卒業生からいただいたメッセージです。
メッセージを下された卒業生のみなさま、ありがとうございました。

- ・進路について、自分の可能性を決めつけず積極的にチャレンジしてください。
- ・毎回ホームカミングデイの講演を聴講させていただくのを楽しみにしています。多才な卒業生の多彩な活動を目の当たりにして、そのような人材を育てる母校をますます誇りに思うとともに、在学生の皆様が自由で美しいこの大学で知の力を十分身につけられ、いろいろな形で、個人としても豊かな人生を歩まれ、社会に対しても良い力となっていただくことを祈っています。
- ・せっかく法学部に入ったのだから、法曹をめざしてほしいです。
予備試験経由なら、仕事(就職後)と両立できると思います。
- ・就職難の折、確実に自分に役立つ経験を4年間ですて欲しいと思いますが、今の企業が求める人材とは何か、考えてもらえば、と思います。

- ・しっかり勉強してください。自分が考え体験したすべてのことが自分の軸になります。小さくまとまらず、いろいろな可能性にチャレンジしてほしい。岡大にはあらゆるチャンスがころがって(?)いるはずです。
- ・責任のとれる人になれ。
- ・何事にも興味と関心を持って、自分の頭で考える学生になって下さい。
- ・岡山大学生の誇りを持って、勉学に励んでください。
- ・挑戦
- ・迷ったら GO!!自分の軸を持って学生時代を過ごして下さいね。

-
- ・本メルマガは、毎月2回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HPも併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
 - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://www.law.okayama-u.ac.jp/local/mail/>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp まで。